

『多摩市電子図書館』



以下の4冊は、紙の本だけでなく「多摩市電子図書館」の電子書籍にもあります！

出先でも気軽に読める、図書館に来館しなくても借りられる電子書籍、ぜひご活用ください。

多摩市電子図書館の使い方は、多摩市立図書館公式ホームページ「利用案内」の「多摩市電子図書館について」のページでご確認ください。

多摩市電子図書館

多摩市電子図書館について



本で学ぶ東京空襲と戦争 ブックリスト



平和・人権課×図書館 連携企画展示

図書館 本の展示

場所: 永山図書館

期間: 令和7年2月19日(水)～3月25日(火)

平和・人権課 資料の展示

○東京と平和の日パネル展

令和7年3月3日(月)～3月14日(金)

多摩市役所本庁舎1階ロビー

○東京空襲資料展

令和7年3月3日(月)～3月10日(月)

永山公民館ギャラリー

東京大空襲を中心に戦争や紛争についての本を国内外問わず集めました。是非お読みください。
()は請求記号です。

★これを読めば理解できる



『語り伝える東京大空襲 -ビジュアルブッカー-』
第1巻～第5巻

早乙女 勝元／監修 東京大空襲・戦災資料センター／編
新日本出版社 2010～2011年 (21)

* どうして東京大空襲が起こったのか、その前後から詳しく章立てで戦争の実態を知ることができます。*

戦争とは何だろうか
西谷 修／著
筑摩書房
2016
(Y209)



トットちゃんの15つ
ぶのだいず 原案: 黒
柳 徹子 文: 柏葉
幸子 絵: 松本 春野
講談社 2023
(E トツ)



平和を考える戦争
遺産図鑑 安島太
佳由／写真著 吉
田裕／監修 岩崎
書店 2015
(21)

平和をねがう「原爆
の図」 -丸木位里・
俊夫妻- 楠木しげ
お／著 くまがいま
ちこ／絵
銀の鈴社 2012
(D1 マ)



★手記・体験記から学ぶ



『靖国神社の緑の隊長』

半藤 一利／著

幻冬舎 2020年 (2010.75)

*近現代史作家・半藤氏の最後の著作。元兵士へのインタビューを元に短編で体験記を読むことができる。

*



歌われたのは軍歌ではなく心の歌 —語り残す戦争体験—

日野原 重明／監修 新老人の会／編

新日本出版社 2010年 (F1 ジ)

戦争の体験談・手記を全国の方から募集し、掲載している。一節に東京大空襲もあり。

★写真・資料から学ぶ



『東京大空襲・戦災資料センター図録 いのちと平和のバトンを』

吉田裕／監修 東京大空襲・戦災資料センター／編

合同出版社 2022年 (210.75)

東京都江東区にある東京空襲戦災・資料センターにある展示資料を図録化した一冊です。



『東京大空襲 —決定版 アメリカ軍の無差別爆撃による被害記録—』

早乙女 勝元／監修 東京大空襲・戦災資料センター／編
勉誠出版 2015年 (210.75)

400ページ以上にわたる、約1400枚の東京で起こった空襲の写真集です。

★戦時中の様子について学ぶ



『たのしいプロパガンダ』

辻田 真佐憲／[著]

イースト・プレス 2015年 (391.6)

戦争を起こすためにどのような宣伝を行ったのか、昔は書籍・ポスター、現代ではアニメ・SNS…。あなたも無自覚に扇動されているかもしれない。



『トットちゃんの15つぶのだいず』

黒柳 徹子／原案 柏葉 幸子／文 松本 春野／絵

講談社 2023年 (E ト)

「15つぶのだいず」は一日の食事量のこと。小学生ながら戦争中にどんな思いでいたかを知ることができる絵本。

★近年起こっている戦争について学ぶ



『マンガで読む地政学 —ジオストラテジクス 世界の紛争・対立・協調がわかる—』

パスカル・ボニファス／文 トミー／マンガ 大西 愛子／

訳 鈴木 悠介／日本語版監修

日経ナショナルジオグラフィック 2024年 (312.9)

ゆるいイラストと簡単な言葉で第2次世界大戦後から全世界の紛争・対立・協調がわかる。



『さすがに日本は、戦争なんてしないですよ!?! —そもそも戦争ってなんですか?—』

西谷 修／監修

東京新聞 2024年 (319.8)

「ズバリ、日本が戦争に突入する可能性はありますか?」から始まり、今までどうして戦争が始まったのか、なぜ終わらないのかを詳しく、わかりやすく解説。